

科目名	生涯開発論	
担当者	岩橋 恵子 / IWAHASHI, Keiko	
科目情報	法ビジネス / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
	学芸員・司書・社会教育主事資格科目 / 必修 (法定科目名「生涯学習概論」)	
科目概要	授業内容	現代はあらゆる活動が知識や情報が直接的な基盤となる知識社会であるといわれている。そうした時代に生きる私たちは、学校などでの一時期の学習だけでなく、生涯にわたる学習が不可欠となっている。そうした視点から、今日に生きるための学習のあり方をもとに考える。
	到達目標	現代における教育・学習の意味を理解する。 生涯にわたる教育・学習の仕組みとその意味を知る。 自らの生涯学習のイメージをつかむ。
授業計画	(1) 「学び」の意味と生涯学習 (2) 生涯学習の歴史 (3) 学校と生涯学習 (4) 地方自治体と生涯学習・社会教育 (5) 生涯学習・社会教育と法 (6) 生涯学習・社会教育施設 (7) 生涯学習・社会教育の内容と方法 (8) 生涯学習・社会教育実践の諸相—NPO・ボランティア活動 (9) " —まちづくりと生涯学習 (10) " —女性の生活の変化と生涯学習 (11) " —子育て・青少年教育と生涯学習 (12) " —高齢者と生涯学習 (13) " —情報化と生涯学習 (14) " —グローバル化と生涯学習 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・取り上げたテーマ・内容について、授業中に課する資料・文献・論文などで理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】 適宜プリントを配布する。 【参】 田中雅文ほか『テキスト生涯学習』学文社 2008年／『社会教育・生涯学習辞典』朝倉書店 2012年／『月刊社会教育』国土社	
成績評価方法と基準	<基準> 現代における生涯学習の意味を理解し、社会における生涯学習のあり方と自らの生涯学習の見通しをたてることができる。 <方法> 授業中に課す小レポート30点、期末試験70点	
備考		